

公立藤岡総合病院 地域医療 連携だより

病院の理念
患者本位の医療

基本方針

- ・患者さまの意思を尊重し、信頼される医療を提供します。
- ・地域中核病院として、高度な医療と救急医療の充実に努めます。
- ・急性期病院として関係機関と連携し、地域医療の充実に目指します。
- ・地域がん診療拠点病院として、機能の充実強化に努めます。
- ・臨床研修指定病院として、地域医療を担う優れた医師の育成に努めます。

| 診療科 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|--|---------------------|--------------|--------------|-----------------|--|--------|
| 総合内科系 (新)新患 (再)再来 (循)循環器科 (呼)呼吸器 (血)血液 (腎)腎臓・リウマチ (糖)糖尿病 (神)神経内科 (甲)甲状腺 (消)消化器 (肝)肝臓 (煙)喫煙外来 | 午前 | (新)河合 | (新)神戸 | (新)河合 | (新)茂木 | (新)河合 |
| | | (新)佐鳥 | (新)月田☆ | (新)三原 | (循)飯島 | (再)壁谷 |
| | | (再)増淵 | (循)井上 | (循)山岸☆ | (循)植田 | (再)竹内 |
| | | (循)植田 | (循)間淵 | (循)小野 | (循)須賀(俊) | (循)小野 |
| | | (呼)中川 | (呼)塚越 | (血)斉藤 | (呼)神戸 | (循)山岸☆ |
| | | (血)外山 | (血)神保 | (腎)太田☆ | (腎)河合 | (腎)塚田 |
| | | (腎)茂木 | (血)宮澤☆ | (糖)加藤 | (消)秋谷 | (糖)朱☆ |
| | 午後 | (糖)竹内 | (糖)加藤 | (神)柳澤 | | (神)古田 |
| | | (神)柳澤 | (神)柳澤 | | | |
| | | (再)壁谷 | (再)河合 | (再)飯島 | (再)壁谷 | (再)飯島 |
| | | (再)竹内 | (再)飯島 | (循)山岸☆ | (血)神保 | (循)間淵 |
| | | (循)須賀(俊) | (循)井上 | (呼)中川 | (血)宮澤☆ | (循)佐鳥 |
| | | (呼)中川 | (呼)塚越 | (呼)須賀(達) | (腎)河合 | (呼)塚越 |
| | | (血)三原 | (糖)加藤 | (煙)塚越 | (腎)月田☆ | (血)外山 |
| (腎)太田☆ | (甲)森村 | (腎)河合 | (糖)加藤 | (腎)塚田 | | |
| (糖)加藤 | (消・肝)壁谷 | (消・肝)壁谷 | (糖)久永(第2・4週) | (糖)加藤 | | |
| | 緩和ケア ※柳澤 15時~16時 | | | (神)柳澤 | (糖)朱☆(第1・3・5週) (神)古田(第2・4週) (神)柳澤(第1・3・5週) | |
| 心療内科 | 午前 | 五十嵐(孝) | 高橋 | 五十嵐(孝) | 亀山 | 五十嵐(孝) |
| | 午後 | 五十嵐(孝) | 高橋 | | 亀山 | |
| 小児科 (乳)乳児検診 (予)予防接種 (心)心臓 (内)内分泌 | 午前 | 川嶋 | 川嶋 | 小山☆ | 川嶋 | 川嶋 |
| | | 高木 | 深澤 | 高木 | 堀越 | 相馬 |
| | 午後 | 10時~相馬 | | | 小坂橋☆ | 釜苺☆ |
| | | (心)岡田(第2・4週) | 川嶋 | (内)小和瀬(第1・2・4週) | 五十嵐(恒) | 川嶋 |
| 外科 ()がん専門外来 (ス)ストーマ外来 | 午前 | 小林 | 谷 | 最上 | 設楽 | 熊倉 |
| | | 矢島 | 石崎(※第2週) | 谷 | 五十嵐(昭) | 森永 |
| 午後 | (消化器)小林 | (消化器)谷 | | (呼吸器)設楽 | (消化器)熊倉 | |
| | (呼吸器・乳)矢島 | (消化器・乳)石崎 | | (消化器)五十嵐(昭) | (食道・胃)森永 | |
| 整形外科 | 午前 | 西野目 | 中島 | 西野目 | 中島 | 中島 |
| | | 久保井 | 勝見 | 大倉☆ | 大倉☆ | 久保井 |
| | | 小野 | 萩原 | 萩原 | 小野 | 萩原 |
| 脳神経外科 | 午前 | 山口 | 非常勤 | 田村 | | 非常勤 |
| | 午後 | | | ※甲賀 | | 甲賀 |
| 皮膚科 | 午前 | 嶋岡 | 嶋岡 | 嶋岡 | 嶋岡 | 嶋岡 |
| | 午後 | 15時~石淵 | (手術) | (13~15時手術) | 嶋岡 | |
| 泌尿器科 | 午前 | 内田 | 井上 | 曲 | 内田 | 武井 |
| | 午後 | 内田 | 井上 | 加藤 | | 武井 |
| 産婦人科 (婦)婦人科 (産)産科 助産師外来 | 午前 | (婦)吉田 | (婦)延命☆ | (婦)吉田 | (婦)延命☆ | (婦)須藤☆ |
| | | (産)延命☆ | (産)吉田 | (産)須藤☆ | (産)遠藤 | (産)吉田 |
| 午後 | 吉田(術後検診) | (産・婦)延命☆ | ※吉田 | (婦)遠藤 | | |
| | ※13~14時 | ※14~16時 | ※14~16時 | (産)延命☆ | ※(第3・4週)14~16時 | |
| 眼科 | 午前 | 石原 | 石原 | 石原 | | 石原 |
| | 午後 | (検査) | (検査) | (検査) | | (検査) |
| 耳鼻咽喉科 | 午前 | | | | ※群大 | |
| | 午後 | ※14時30分~群大 | | | 14時~めまい外来 | |
| ペインクリニック | 午前 | 日野/荒井 | | | 午込 | |
| | 午後 | | | | | |
| 健診センター | 午前 | 田村・山岸☆ | 田村・飯島 | 飯島 | 柳澤 | 田村・飯島 |
| | 午後 | 飯島 | 河合 | 竹内 | 竹内・山岸☆ | 柳澤 |
| 内視鏡 | 午前 | GIF 砂長☆ | GIF 砂長☆ | GIF 橋爪 | GIF 壁谷・森永 | GIF 橋爪 |
| | 午後 | GIF 壁谷 | GIF 壁谷 | GIF 壁谷 | GIF 砂長☆ | GIF 矢島 |
| CF 蜂巣☆ | 午前 | CF 井出 BF 塚越 | | | | |
| | 午後 | | | | | |

診療時間：8時45分~17時00分 ※は完全予約制
 受付時間：〈午前の部〉8時~11時 〈午後の部〉13時~16時 ☆は女性医師

■発行：〒375-8503 群馬県藤岡市藤岡942番地1 公立藤岡総合病院
 (代表)TEL 0274-22-3311 FAX 0274-24-3161 URL <http://www.fujioka-hosp.or.jp/>
 ■責任者 甲賀 英明 ■地域医療連携課 (直通)TEL 0274-22-6039 FAX 0274-24-7002



年頭のご挨拶

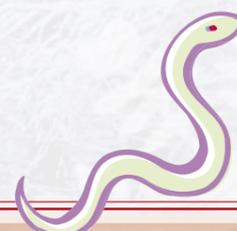


病院長 鈴木 忠

明けましておめでとうございます。

昨年末の総選挙では自民党が圧勝し、政権を奪回しました。選挙では社会
 保障・税一体改革の中身が争点となるわけではなく、積年のひずみ・難
 問山積みの日本、人体にたとえれば多臓器不全の状態に対する危機感を煽るものその処方箋の議論
 は深まらず、威勢のよいかげ声ばかりが目立ったとの感を持ったのは私だけでしょうか。前回の政権
 交代でみられた希望・期待感はなく、閉塞感が漂っています。史上最低の投票率も政治に期待しない
 あきらめの社会病理現象なののでしょうか。国の舵取りを誰がしようとも痛みを伴わない処方箋はない
 ことだけは確かなようです。どんな状況になろうとも私たちは地域社会のなかで互いに助け合うしか
 生きていけません。終末期のがん患者さんから私たちは日々の過ごし方ひとつで人生を豊かに終えら
 れることを教えられます。制度が不備だ、人材がない、行政が動かないなど叫んでも何の解決にも
 なりません。私たち医療に関わる当事者は現実から逃げることはできません。競争ではなく、互いの
 医療資源を有効に活用し、補完し合う共生によってこそ地域完結型医療が確保されます。それには将
 来予想される地域における医療・介護の需要量の把握は必須であります。各施設が地域における役
 割・立ち位置を明確にし、将来に向けて取り組むことが求められています。病院・診療所・施設など
 各施設・各自の都合を優先するのではなく主人公である患者さん、利用者を第一に考え連携を深めら
 れたらと思っています。机上で調整作業をするのではなく、つねに現場に向向く覚悟で取り組みれば
 地域医療連携の歯車もスムーズに回転するものと思います。

地域医療に関わる皆様方のご活躍に希望を込めて新年の挨拶とします。



公立藤岡総合病院附属外来センター・外来化学療法室のご案内

～日常生活をおくりながら、安心して化学療法が受けられる外来化学療法室をめざして～

病院長補佐 兼 安全管理統括 石崎 政利



新年おめでとうございます。

当院では地域がん診療連携拠点病院として、患者さんが日常生活を送りながら、がん医療を継続できかつ安心して化学療法を受けることができるように、平成24年12月17日附属外来センターに11床の外来化学療法室を開設いたしました。



化学療法は手術療法や放射線療法とともにがん医療の柱の一つであり、がん患者さんの生存期間の延長と生活の質の向上をめざして行われ、入院から外来へシフトしてきております。

当院の外来化学療法室のコンセプトとしては、①安全に提供できること②情報を共有しチーム医療を実践できること③患者さんが快適にすごせることを挙げ取り組みました。安全性の向上には、専従の看護師や薬剤師と医師との連携を強化し効率的なチーム医療が発揮できる体制とし、中央にスタッ



フエリアを配置することによって緊急時や副作用発現時にも迅速に対応できるようにしました。化学療法レジメンは審査登録されたものを用いることにしております。また患者さんからの相談や化学療法後の状態確認などきめ細かな個別対応ができるように、外来化学療法室ホットラインを設けました。アメニティーの向上には、快適に過ごせるようにゆったりとした空間で、テレビ付きの電動ベッド（7床）とリクライニングチェア（4床）を選択できるようにしました。ラウンジスペースには洗面台と貴重品などの

収納のためにロッカーを設置し、がん関連図書なども用意しております。また、車椅子やストーマのある患者さんにも利用しやすいトイレを室内に設けました。

附属外来センターでは、がん相談支援センターやがんサロンなども利用でき、早期からの体の「つらさ」や心の「つらさ」についても支援できるようにしております。

外来化学療法室スタッフは、常に安全を心がけ、診療の質・患者さんの生活の質を重視しております。



研修医症例検討会

平成24年12月4日開催



平成24年12月4日午後7時から附属外来センターにおいて6人の当院臨床研修医による症例検討会が行われました。

発表者及び演題

1. 青木 雅典 「成人男性に発症したEBV初感染に伴う血球貧食症候群の1例」
2. 古川 正一郎 「胸部大動脈瘤置換術・CABG施行歴のあるLMTの心筋梗塞患者に対してPCIで救命した1例」
3. 安藤 雅泰 「MPO-ANCA陽性肥満性硬膜炎の1例」
4. 小暮 正信 「当初細菌性を疑ったウイルス性髄膜炎の2例」
5. 大嶋 愛沙香 「速やかに手術を行い改善した小児の化膿性関節炎の5例」
6. 齊藤 千真 「腸閉塞により発症した魚骨による小腸穿孔の1例」

審査発表後には、来年度の研修医予定者を交えて懇親会が行われました。



研修医症例検討会の感想

臨床研修医 1年目 齊藤 千真



日頃より大変お世話になっております。12月4日に附属外来センターにて研修医症例検討会が開催されました。医師会の先生方、院内スタッフの方々、ご出席いただきありがとうございました。医師として、歩みだしたばかりの私たちにとって、大勢の先生方の前で発表することは、非常に緊張するものでした。今後、学会等様々な場で症例発表を経験する上で、今回は貴重な体験となりました。今後とも、様々な場面で、ご指導していただくこととなりますが、よろしくお願いいたします。

TOPICS

「藤岡多野地域医療連携懇話会」

日程：平成25年2月27日(水)

会場：藤岡商工会議所 3階大ホール

(後日御案内状を発送させていただきます)